

建材コレクション

特集社

東京都千代田区内神田3-2-4 テイトビル 〒101-0047
電話 03(3256)3266(代表) FAX 03(3256)3264
購読料(前納) 1カ年 73,500円 / <http://www.tokushusha.co.jp>
e-mail root@tokushusha.co.jp

-CONTENTS-

平成19年8月15日発行
第2372号

| | | |
|---|---------------|-----|
| 現況 | システム建築の現況 | 2 |
| 特集 | 高速シートシャッターの現況 | 3 |
| ☆需要はゆるやかな拡大傾向 | | |
| ☆商品はメーカー個々に主体性が出る | | |
| 平成18年度プレハブ住宅販売戸数調査 プレハブ建築協会 | | …14 |
| 建材・住設ニュース | | …20 |
| 文化シヤッター、トステム、セイキグループ、 三協立山アルミ、ゆとりフォーム、旭トステム外装、 新日軽、東リ、仏ノヴァセル社 | | |

フレッシュ・ジャンプ商品

| | |
|-------------------|-----|
| 国内最大級の大型屋根緑化 ドロー | …31 |
| 建築着工統計推移グラフ（住宅着工） | …32 |

TOSTEM

新時代のパイオニアはいつもトステム

「トステムショールーム東京」は

最新の商品情報サービスと最適のプランサービスで
お店の営業力をバックアップします。

●アルミサッシからキッチン、バスルームまで

トステムホームページアドレス <http://www.tostem.co.jp>

年中無休（年末年始 夏期休業日は除きます）

〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1 TEL 03(5626)1001

トステム株式会社

現況

システム建築の現況

システム建築は屋根や外壁などを標準化して、品質の安定性と短納期をはかる建築工法。建築物の骨組には鋼材を使用する。システム建築を使う建築用鋼材はバブル崩壊後は需要の低迷が続いているが、近年の景気回復を受けて受注が増加している。

耐震偽装事件が、設計・施工面で信頼できるシステム建築への追い風となった。メーカー各社は拡販に向っている。1,000～2,000m²規模の工場、倉庫がターゲットになっている。発注事業体の業種は自動車部品、電気製品から産業廃棄物まで多岐にわたっている。工場、倉庫以外では事務所、店舗、老健ホーム、アパート・マンション、スポーツ施設、レジャー施設、ガレージなど用途も広がってきた。

市場規模は06年度で270万m²とみられる。

最大手の横河システム建築は、06年度受注前年比33%増、80万m²、193億円であったが07年度は90万m²を目指している。新日本製鉄はシステム建築事業部を06年7月、分社化し新日鉄エンジニアリングとして専業体制を整えた。住友金属工業は住金物産と共同出資して、今年10月に販売会社（住金システム建築）を設立し受注拡大を目指す。JFEシビル、住友金属工業は06年度、前年度実績を上回った。システム建築は大和ハウス工業、川田工業も生産、販売しているが、これまでテント倉庫のサブ商品として販売していた高島が本格的に参入してきた。システム建築は年間4,000万m²と推定されるS造低層非住宅建築の市場を対象にしているが、システム建築のシェアは7%に過ぎない。93%の市場は鉄骨建築業者が抑えており、鉄骨建築業者のダンピングの壁は厚い。

システム建築の現況

システム建築は屋根や外壁などを標準化して、品質の安定性と短納期をはかる建築工法。建築物の骨組には鋼材を使用する。システム建築を使う建築用鋼材はバブル崩壊後は需要の低迷が続いているが、近年の景気回復を受けて受注が増加している。

耐震偽装事件が、設計・施工面で信頼できるシステム建築への追い風となった。メーカー各社は拡販に向っている。1,000～2,000m²規模の工場、倉庫がターゲットになっている。発注事業体の業種は自動車部品、電気製品から産業廃棄物まで多岐にわたっている。工場、倉庫以外では事務所、店舗、老健ホーム、アパート・マンション、スポーツ施設、レジャー施設、ガレージなど用途も広がってきた。

市場規模は06年度で270万m²とみられる。

最大手の横河システム建築は、06年度受注前年比33%増、80万m²、193億円であったが07年度は90万m²を目指している。新日本製鉄はシステム建築事業部を06年7月、分社化し新日鉄エンジニアリングとして専業体制を整えた。住友金属工業は住金物産と共同出資して、今年10月に販売会社（住金システム建築）を設立し受注拡大を目指す。JFEシビル、住友金属工業は06年度、前年度実績を上回った。システム建築は大和ハウス工業、川田工業も生産、販売しているが、これまでテント倉庫のサブ商品として販売していた高島が本格的に参入してきた。システム建築は年間4,000万m²と推定されるS造低層非住宅建築の市場を対象にしているが、システム建築のシェアは7%に過ぎない。93%の市場は鉄骨建築業者が抑えており、鉄骨建築業者のダンピングの壁は厚い。

高速シートシャッターの現況

高速シートシャッターの市場は、限られたパイの中で順調に拡大している。03年からささやかな成長が加速し始めた。

景気回復とともに需要増大に対応した生産設備・流通拠点の拡張、リピート需要の拡大などの要因によるものだが、06年から07年にかけても依然として設備投資からの需要が増え続けている。

しかし市場的には高度の気密性を要求する食品工場・医薬品工場、電気精密工場からの需要が多くなり、メーカーはそれらの市場にシフトした動きを見せ始めている。

また、メーカー各社の製品にはそれぞれ主体性、差別性が出てきたので、自社の製品バリエーションを継続、強化していく行き方が濃厚になってきた。普遍性のみの商品がなくなってきた。それだけに自社製品に見合った顧客を確保しながら新規市場への営業努力をしていくかたちがとられている。市場では熱狂的な拡販競争はなくなり、ユーザーは冷静に製品を選択、メーカーは自社の持ち味の製品を提案するといった成熟した市場環境が見えてきた。

高速シートシャッターの全国出荷の推移（特集社推定）

| | |
|-------|---------------------------|
| 2001年 | 16,200台 |
| 2002年 | 16,900台 |
| 2003年 | 19,500台 |
| 2004年 | 20,400台 |
| 2005年 | 21,500台 |
| 2006年 | 22,300台 |
| 2007年 | 23,100台（予測値。メーカー各社の予想を総合） |

06年の業界全体の伸び率は4%弱であったが、メーカー個々では2桁増、微増、横ばい、減少など格差が目立った。三和シャッター工業、文化シャッターのシャッターメーカー

インテリアにアルミを取り入れるという発想

三協立山アルミ株式会社
本社／〒933-8610 富山県高岡市早川170
住宅建材事業本部／TEL(0766)20-2251
関東住宅建材支店／TEL(03)5465-7870
東海住宅建材支店／TEL(052)701-0921
関西住宅建材支店／TEL(06)6916-0203

AMIS
ALUMI MODERN INTERIOR SYSTEM
<http://www.genkan.net/>

2社は、高付加価値商品に位置づけ拡販に努力した結果、三和シャッターは売上金額で前年比 18% 増、文化シャッターは同 4.5% 増を実現した。

両社は、07 年も大幅な売上増を見込んでいる。文化シャッターは 06 年度比 9.4% 増を予定している。

小松電機産業、ユニフローも 06 年比、数 % の伸びを実現した。両社の場合は自社の製品性を生かした営業展開を実施している。

小松電機産業は、モーター、センター、制御盤など電装品メーカーでもあることから、それら電気機器との連動による営業展開も行っている。「門番」にエアカーテン、無人搬送機、コンベア、クリーンルーム、エアシャワー、エレベーター等々の工場設備と包括的に連動するシステムを実現している。

ユニフローは 06 年度前年比約 5% 増であったが、07 年度は販売台数を追うより、顧客に対するバックアップ体制の強化に注力していくこととした。これまで手がけた既設製品のメンテを通じて顧客の声を集約して商品開発、営業展開の参考にする。

06 年のメーカー別高速シートシャッター出荷実績（特集社推定）

| | |
|-------------|--|
| 三和シャッター工業 | 94,000m ² (80,000m ²) |
| 文化シャッター | 6,100 台 (6,000 台弱) |
| 小松電機産業 | 6,100 台 (6,100 台弱) |
| ユニフロー | 2,500 台 (2,400 台) |
| ワールド工業 | 300 台 (500 台) |
| トステム鈴木シャッター | 200 台 (PR 段階) |
| 松山産業 | 120 台 — |
| 合計 | 15,320 台 + 94,000m ² |

注) カッコ内は 05 年の出荷実績。メーカー個々の出荷台数の中にはメーカー相互の融通商品がダブルカウントされているケースもあるので、全国出荷の実態は合計数字よりも少ないと考えられる。三和シャッター工業の単位は m²。他のメーカーは台。

高速シートシャッターの設計価格は、メーカーが営業政策的に上げてこなかったが、鋼材、樹脂など原材料価格の数年来の段階的な上昇もあって、直需傾向の強いメーカーは見積上代価格については、物件の個別対応で原材料の値上がり分を上乗せする動きが出ている。一方、ルート販売指向のメーカーは、仕切り価格を堅守する構え。他方、低水準の実勢価格も市場全体に存在しているわけで、値上げあり、値下げありの錯綜した販売競争が展開されている。

NEW MODEL

安全
死角を減らして安全性アップ
フレーム内部に光電管センサーを 2 セット標準装備。シャッター真下にできるセンサーの死角を減らすこと で安全性が向上しました。
埋込みタイプで突起がなくスッキリ

清潔
ローラー付き中間パイプ装備
レール内を滑走するローラーには潤滑油を使用していないため、油の飛散や埃の付着による雑菌の繁殖等の心配も無い清潔な構造です。

省エネ
開放時間を大幅短縮 !!
新聞発エンジン・コントローラーとパイプ両端ローラーで、上昇 1.6m / 秒の高速自動開閉を実現。

上昇 1.6m / 秒
一般的な電動スチールシャッターの約 20倍!!

電源不要・手動開閉
手動で簡単に開閉でき、電源いらずで電気代がかかりません。また本体はコンパクトなため設置場所を選びません。

人の出入りも簡単
シート部分にファスナーを付ければ、シートを閉じた状態でもファスナー部分だけを開けて出入りできます。

ファスナーの位置は自由
ファスナーを 2 本付ければシートを開じたまま台車の出し入れも可能、シートは丸めて固定できます。

手動式シートシャッター さわやか門番
●手動でラクラク開閉操作、開閉頻度の少ない間口に最適。

KOMATSU 小松電機産業株式会社
<http://www.komatsuelec.co.jp>

本社 TEL 050-3161-2487 FAX 050-3161-3844
東京支社 TEL 050-3161-2483 FAX 050-3161-3841
大阪営業所 TEL 050-3161-2484 FAX 050-3161-3842

小松電機産業株式会社は IP 電話を導入しております。お気軽にお電話下さい。
掲載写真是印刷のため実物と多少異なる場合があります。
詳しくは販売店もしくはメーカーへお問い合わせ下さい。

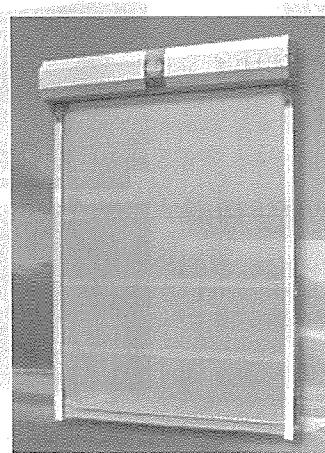
ISO 9001
JQA-QM6790

門番シリーズ強化進める：小松電機産業

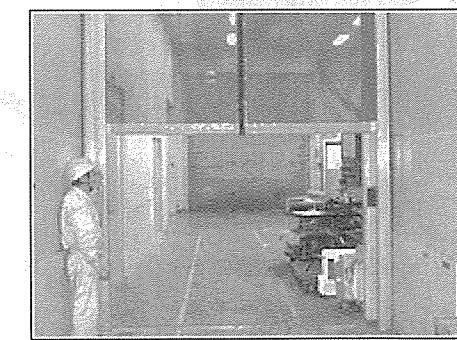
小松電機産業は、高速シートシャッター「門番」のシリーズ化を積極的に進めている。06年度は6,100台を販売した。「門番」は発売以来22年を経過し、累計販売台数は11万台に近づき、納入実績国内ナンバーワンは揺るぎない状況。過去20年間で高速シートシャッターは約20万台普及したとみられるが、その中で「門番」は約55%の普及率とみられる。

同社はこれまでKUWUシリーズ、オプトロン門番、MX-10など「門番」のシリーズ化を進めてきたが、今年6月、手動式（電源不要）シートシャッター「さわやか門番」および「門番KV10型」、「門番KV01型」を発表した。「さわやか門番」は、手動で開閉が間に合い、開閉頻度は多くないが、虫や鳥を防ぎたい開口部用の画期的な商品。3m×3mで33万円と低価格に設定した。「門番KV10」は、屋内間仕切モデルをさらに進化させた。新開発のエンジン・コントローラーとパイプ両端のローラーにより、上昇1.2m／秒、下降0.7m／秒の高速自動開閉を実現、開放時間の短縮により密閉効率が向上、室内の環境変化を抑えることを可能にした。フレーム内部に光電管センサーを2セット標準装備、シャッター真下にできるセンサーの死角を減らすことで安全性を向上させた。「さわやか門番」と「門番KV10」は8月下旬から市販を始める。

「門番KV01」は超コンパクト設計の屋内間仕切モデルの開発商品。巻き取りボックスを大幅に小型化した。設置スペースに限りがある場合でも無理なく使用できるとしている。発売時期、標準価格は未定である。上昇1.2m／秒、下降0.7m／秒。



「門番 KV10」



「さわやか門番」



最速 開放と高気密

隙間を減らす構造の追求で
気密性が飛躍的にアップ。

シートシャッターとして最速^{*}の
2.5m/秒で開放。^{*}2006年10月現在
(当社調べ)

| ■ 気密性能データ 圧力差10Paの場合の通気量 | |
|-----------------------------|----------------|
| | 通気量q [m³/h·m²] |
| 正圧 | 29.23 |
| 負圧 | 44.38 |

※社内試験データによる



**最速開放と高気密で、
HACCPやGMPのクリアに貢献。**

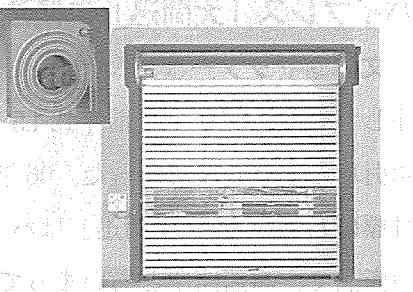
出入りの頻度が高い、冷気・暖気の流出入を抑えたい、
虫やほこりの侵入を抑えたい工場・倉庫の開口部にピッタリ。

三和のシートシャッター クイックセーバー
フレクシード SR シリーズ

**クイックセーバーとの併設で、
作業環境の最適化がいっそうすすみます。**

三和の超高速シャッター
超高速 ターボシャッター

単層アクリルパネルで、最速は開放3.0m/秒、閉鎖0.75m/秒。
※シャッターサイズ W4m×H5mまで



三和シャッター工業株式会社
〒163-0478 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル52階 ☎ 03-3346-3011 (お客様相談センター) <http://www.sanwa-ss.co.jp>

新商品「フレクシー SR-F」：三和シヤッター

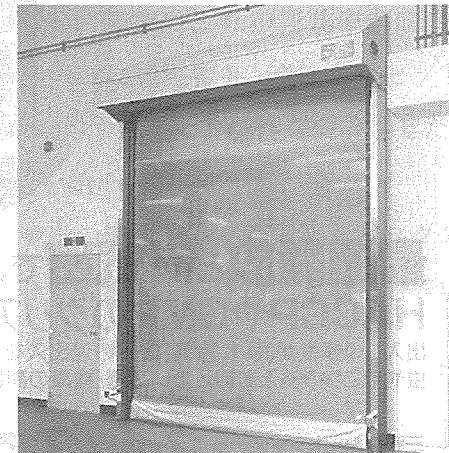
三和シヤッター工業は、地球環境を守り、作業環境を最適化する*15の商品をラインアップしている。それらの商品は例えば工場、倉庫、物流センターなどでは関連商品として有機的なニーズがあり、1物件に対する総合力を発揮している。

*下記は地球・作業環境を最適化する15の商品。

1. 断熱スライダー、2. ドックシェルター、3. エアーシェルター、4. インターセプト、5. ウエザーガード・ウエザーシール、6. ドックプレート／リッププレート、7. ドックレベラー、8. テーブルリフター、9. 防熱扉、10. エアシヤッター、11. 超高速シヤッター、12. クイックセーバー、13. ピニフレックス、14. 機密シヤッター、15. 捕虫器。

高速シートシャッター「クイックセーバー」もその中の一つで、販売台数は03年頃から順調に伸びてきた。06年度は売上高、販売台数共に前年比18%増となり、出荷数量は約94,000m²であった。その中で新商品「フレクシー SR-F」を重点商品として拡販に力を注いだ。

「フレクシー SR-F」は、昆虫飛来阻止率90%の新シート（防虫レッド）を採用、食品・医薬品工場向けに特化した外内部兼用商品。「防虫レッド」と共に水洗いが可能なステンレスレールや上部フードをほこりが溜りにくい勾配にするなど新機能を加えた。



「フレクシー SR-F」

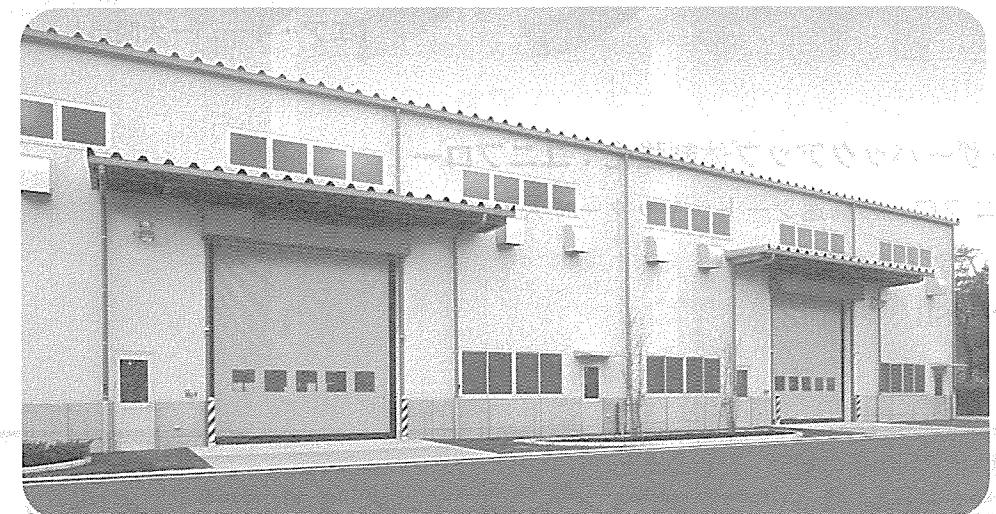
パイプレス「大間迅」に傾注：文化シヤッター

文化シヤッターは、「エア・キーパー大間迅」を高付加価値商品に位置づけ拡販に傾注しており、06年度は前年比4.5%増、43億4,100万円を売上げ、工場・倉庫向け商品の牽引車となり好調であった。06年度の販売台数は6,100台であった。07年度は6,400台を目指している。「大間迅」はパイプレス・セルフリペアリング（自動復帰等）・高機密の商品で、高速開閉とあいまって省エネ効果を高めることから、数年前から競合他社も「パイプレス」構造商品を扱い始め、現在では高速シートシャッター市場の中で、「パイプレス」構造商品が35%以上（推定）のシェアを確立した。

BX
文化シヤッター

作業効率、空調保持、防虫防塵など ベストな製造・物流環境を実現

高速開閉・高気密で空調管理、防虫防塵で衛生管理、またHACCP対応の設備として好評です。

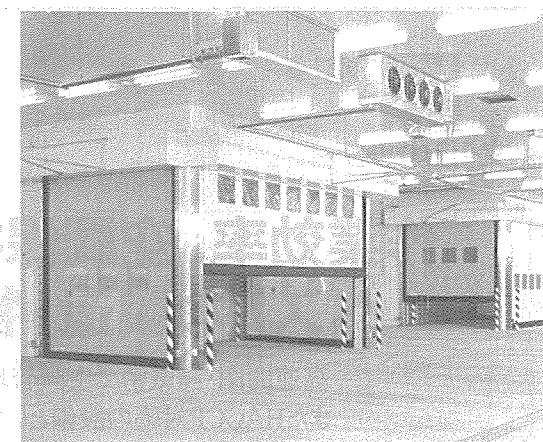


- 業界トップクラスの高速・高気密・防虫・防塵性能
- 本体とレールをジッパーで結合し、車輌等の衝突に柔軟に対応するセルフリペアリング方式
- 剛体を使用しないパイプレス構造で、安全かつパイプの破損修理費削減
- 耐風圧性能を高める緩衝スプリングを装備
- 最大間口10mまでのワイドタイプや屋内専用のコンパクトタイプをラインアップ

高速シートシャッター

エア・キーパー
大間迅
ダイマジン

文化シヤッターは、半透明防虫抗菌シート「バクスター」を使用の「マジックタイプ [M2] パワー」、「マジックタイプ [M3] オールウェザー」、「クラシックタイプ [C] スタンダード」および屋内専用「大間迅ミニ」のラインナップを維持しながら、今後さらにバリエーションを増やしていく。



「エア・キーパー大間迅」

ユーザーバックアップ体制強化：ユニフロー

ユニフローの高速シートシャッター「スムーザー」は、
[バックアップ機能付]
「RA-ISB」、「RA-IB」
[ハイスピード仕様]

自動ドア利用者の安全・安心の向上

自動ドア安全ガイドライン*

〈スライド式自動ドア編〉

スライド式自動ドアは長年の実績から安全性の高いドアと評価されております。これからも安全であり続けるために、自動ドア製造者や設置施工者はもとより玄関廻りの設計から建物の管理まで、それぞれの関係者にご配慮いただきたい事項をまとめた『自動ドア安全ガイドライン』を自主制定、関係方面のご理解のもとに、2006年4月1日以降施工の自動ドアに適用を開始しております。自動ドア利用者の安全のために関係者各位のご理解とご協力をお願い致します。

(※全国自動ドア協会が制定し会員企業および関係者の理解と協力によって実施されるものです)

自動ドア安全ガイドラインの要約版『安全ガイドブック』は全国自動ドア協会ホームページでもご覧いただけます

JADA 全国自動ドア協会
Japan Automatic Door Association
〒105-0022 東京都港区海岸1丁目9番18号

ホームページ
<http://jada-info.jp>

りょく オレンジカ!!

光に集まる虫の習性に対し、
スムーザーの防虫オレンジシートは、虫の感知する光の波長域を大幅にカット。
あのグリーンのシートよりも
断然虫の可視光をカットして、虫の飛来を防ぎます。

■波長別透過率

| 波長(mm) | グリーンシート (%) | オレンジシート (%) |
|--------|-------------|-------------|
| 200 | 30 | 10 |
| 300 | 30 | 10 |
| 400 | 30 | 10 |
| 500 | 30 | 10 |

SMOOTHER 高速シートシャッタースムーザー

株式会社 **ユニフロー**

[本社] 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-9-16

お問い合わせは **03-3469-9251**

「RA-2-a」 = 新製品

[セーフティプロック機能付]

「RA-3-a」 = 新製品

を主力製品とし、さらに防爆タイプ「RS-2E」等をラインナップしている。標榜するものは「安心・安全第一」であり、それが各製品の中に浸透している。

「スムーザー」の06年度の出荷台数は、前年比約5%増の2,500台であった。今年度も現状の製品を継続的に拡販していく。

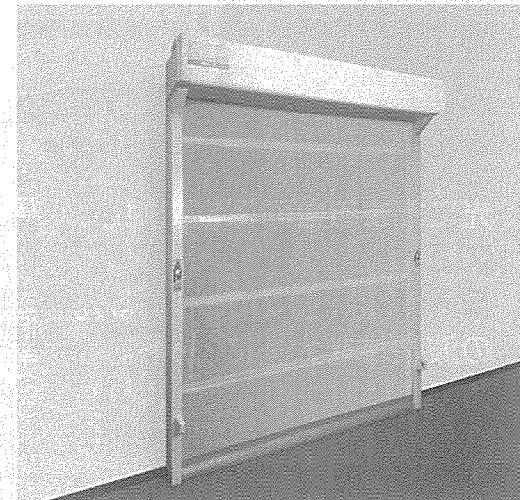
また、今年度の新事業として、メンテナンスを主体にした既存ユーザーに対するバックアップ体制を強化していく。これまでのユーザー、施工物件をメンテナンスを通じて見直し、ユーザーの声を集約していく。それにともない、メンテナンス部門を充実する。

全出荷量の約50%を占める「RA-2-a」は、平均スピード1.2m／秒(上昇時)、パイプ方式では業界トップクラスの速度がユーザーに認知された。また、接近物を感知する赤外線センサーの強化により、「シートを通行者が接触しない」安全性を高めると同時に、メンテナンス時期を通知する機能の搭載など、保守面の安全性も強化した。

「RA-3-a」は、本体ボックスに2つのブレーキを搭載、災害における誤作動や駆動部の消耗があった場合もシートをがっちりと固定し、ユーザーの安全を守る。

「RA-2-a」と「Ra-3-A」は、06年9月に発売した新製品。この新製品とバックアップ機能「RA-ISB」、「RA-IB」および「RS-2E」を総合的に営業展開している。

防爆タイプ「RS-2E」は、06年度前年比1.8倍の伸びとなった。引火・爆発による災害が頻発している折から、注目度を増している。



「RA-2-a」

間仕切用と大型機 ワールド工業

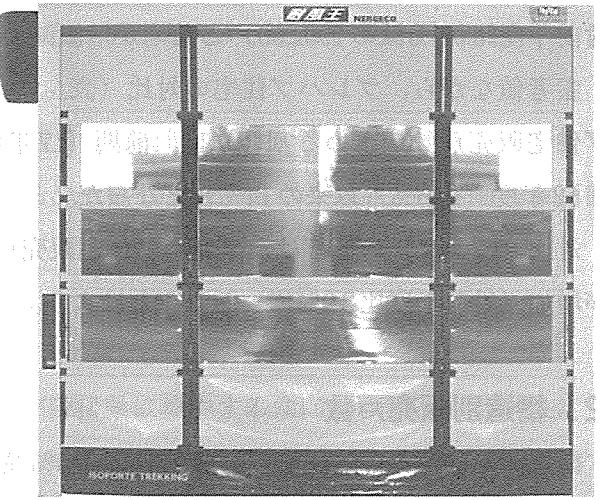
ワールド工業（さいたま市）は、1992年頃から発売している間仕切用「まじきりくん」と開口幅13m以上の大型機「ロールウェイ」に特化して営業を進めている。主力商品は「ロールウェイ」で特殊サイズを中心に安定した需要を維持している。06年は自動車部

品工場の改修需要が旺盛であった。しかし、他社も大開口部対応商品を出してきており、受注競争に巻き込まれる部分もでてきた。低価格の戦略商品「シンプル」は、市場での価格競争力を発揮できていない。06年度全体の出荷実績は300台であった。

耐風圧・通気量で出色、トステム鈴木

トステム鈴木シャッターの商品構成は、06年3月発売の「耐風王シリーズ」の外部用スター2トレッキング(折りたたみ式)、内部用スター2フォーラム(巻き取り式)の2機種に加え、本年4月からは幅10mまで対応可能な内外部用エンデューロトレッキング(折りたたみ式)を発売、現在3機種を揃えている。スター2トレッキングの通気量(m³/h·m²)は正圧10.3、負圧7.1で、対風圧精度(風速27.7m／秒まで)と共に業界一を自負している。また、ボトムは柔軟性に富んでいるので、破損することもほとんどなく、保守メンテの費用を削減できるとしている。「耐風王シリーズ」は、フランスの高速シートシャッター業界トップメーカーナジコ社から技術導入、埼玉工場で生産している。06年度の出荷実績は200台、07年度は400台の受注を計画している。

営業戦略としては、価格競争に巻き込まれる新築物件のゼネコン売りを避けて、既設建物の改修、取り替えをターゲットに施主直接売り込みを展開している。外部用のトレッキングなどは国内の同業他社にはない特殊な折りたたみ方式の構造なので、実際に製品を見てもうため移動展示車でユーザーを車中で見学してもらう形で、実際に見て触ってお聞き方をしている。



「スター2トレッキング」

松山産業（本社滋賀県甲賀市）は、テント製造を本業としているが、10年前から高速シートヤッタの受注生産を始めている。ゼネコン、企業へ直販している。開口幅10mまで製造可能としている。昇之助(巻き取り収納方式)、開王(たたみ上げ方式)、昇之助防爆仕様の3種類を販売している。06年の販売台数は120台であった。